

令和7年度 第1回総会 議事録

日時：令和7年8月8日(金) 14:00～16:50

場所：大阪国際がんセンター 1階大講堂

出席者・欠席者：別紙出席者一覧のとおり

≪議事次第≫ 資料参照

1. 開会あいさつ

大阪府がん診療連携協議会 会長 松浦 成昭

2. 大阪府ごあいさつ

大阪府健康づくり課 尾崎課長補佐

3. 都道府県がん診療連携協議会報告

大阪府がん診療連携協議会 会長 松浦 成昭

資料を基に説明

内容：厚労省の報告から、人口の過疎地域は医療体制の均てん化・集約化を進める必要があるが、大阪府は2040年までがん罹患者数が増加することが見込まれるため、医療体制は現状維持で良いことが説明された。

また、がん患者における手術・放射線・薬物療法（都道府県別）の需要推移において、2025年を基準とした場合の2040年までの需要変化率は、手術療法は減少していき、薬物療法（秋田県以外のすべての府県）及び放射線療法は全府県において増加していくとのこと。放射線療法については特に増加することが見込まれる。

なお、ここ10年間（2012年～2022年）において消化器外科の医師が1割減少している。呼吸器外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科医師は、横ばい又は若干の増加が見られる。日本消化器外科学会もこの現状は問題視しており、2040年には40%減、2043年には50%の減少が予測されているとのこと。

併せて、放射線治療装置の1台当たりの年間照射患者数の適正数と現状の放射線治療の提供体制の将来推計や、今後、がんゲノム医療の提供をすべてのがん診療連携拠点病院で実施できるように目指していくこと、国から提供するデータ等を活用して、2040年を見据えた将来の医療需要から都道府県内で均てん化・集約化が望ましい医療の具体化について、今後整理・検討が必要との説明（情報提供）がなされた。

4. 各専門部会の活動報告

各部部长

資料を基に説明

- | | |
|--------------|-------|
| ①がん登録・情報提供部会 | 宮代部部长 |
| ②緩和ケア部会 | 飯島部部长 |
| ③栄養部会 | 飯島部部长 |
| ④がん相談支援部会 | 池山部部长 |
| ⑤希少がん部会 | 大植部部长 |
| ⑥がん看護部会 | 山根部部长 |
| ⑦薬物療法連携部会 | 高木部部长 |
| ⑧地域連携部会 | 石川部部长 |
| ⑨小児・AYA部会 | 橋井部部长 |

⑩リハビリテーション部会 田宮部会長

⑪がんゲノム医療部会 西村部会長

質疑応答

近畿大学病院より西村部会長へ質問

Q：前立腺がんは男性で最も多い患者数となっていることから、PSMA の対象患者数も多いことが見込まれる。PSMA 治療の提供体制が整わないまま年末又は年始ぐらいに承認されるのではないかと危機感を持っている。治療前の診断をつけるための PET 検査が必要だが、コンパニオン診断的に制約がかけられている関係で実施機関が府内で 1 施設しかない状況を危惧している。

A：PSMA 治療だけのために PET 検査を導入するのは、導入施設の負担が大きいことから、現在は画像検査を専門としている 1 施設のみでの実施に留まっている状況。今後、保険点数がどれくらいつくかによって当センターも導入するか否かについて検討していくことになる。大阪府全体として取り組まないといけない問題なので情報共有していきたい。

5. 各医療圏がん医療ネットワーク協議会からの活動報告

各医療圏代表施設

☞資料を基に説明

- | | |
|---------|--------------|
| ①豊能医療圏 | 市立豊中病院 |
| ②三島医療圏 | 大阪医科薬科大学病院 |
| ③北河内医療圏 | 関西医科大学附属病院 |
| ④中河内医療圏 | 八尾市立病院 |
| ⑤南河内医療圏 | 大阪南医療センター |
| ⑥堺市医療圏 | 大阪ろうさい病院 |
| ⑦泉州医療圏 | 市立岸和田市民病院 |
| ⑧大阪市医療圏 | 大阪市立総合医療センター |

6. 講演『遺伝性腫瘍診療の現状と課題』

遺伝子診療部 遺伝性腫瘍診療科部長 中島 健

☞資料を基に説明

内容：がんと遺伝の関係、リンチ症候群、遺伝性乳がん卵巣がん関連の遺伝子検査の受検に関する調査結果の報告及び保険診療について、遺伝医療体制の現状についてのアンケート結果の報告、横浜市と姫路市で実施している遺伝医療にかかる検査費等の助成事業についての説明がなされた。

7. がん教育

大阪府がん診療連携協議会 会長 松浦 成昭

☞資料を基に説明

内容：大阪府教育委員会は 2020 年度から 6 年計画で府内の全ての高校・中学校において 1 回はがん教育を実施する計画をたてており、今年度は最終年度となる。昨年度の実施病院と回数、実施後の感想について情報共有がなされた。がん教育は拠点病院の要件となっているので、6 年間で 1 回も実施していない病院については、学校からの要請があれば日程調整いただき訪問をお願いしたい。

8. その他

第2回総会は、令和8年3月10日（火）14時から17時を予定している旨の周知がなされた。

以上